



第246号 2026年5月

美しい

県土づくりNEWS



流域治水パネル展2026
 ～激甚化・頻発化する水災害にみんなで備える～

- 1 「流域治水」とは
- 2 「希望郷いわて流域治水シンポジウム2025」の開催経緯
- 3 そのたづねくじさんの講演「すつたり治水」の紹介

県土整備部河川課
 期間：令和8年4月2日（木）～5月1日（金）

パネル展の概要

【概要】

- 近年の気候変動による水災害の激甚化・頻発化に際して、前半冊では流域治水の重要性が指摘され、後半冊では「流域治水」の取組を進め、地域住民が自ら治水に取り組むこと、自治体として治水、主体的に行動できる体制を整備する必要があります。また、流域治水（治水）の推進は、治水の推進の一環として、治水の推進を図る必要があります。
- 令和8年4月2日～5月1日開催の「流域治水シンポジウム2025」の開催経緯について、後半冊では、治水の推進の一環として、治水の推進を図る必要があります。
- 前半冊は、治水の推進の一環として、治水の推進を図る必要があります。

ともに創り、守る、我が県土

～志を高く、前向きに～

岩手県 県土整備部

令和8年5月27日発行

県土整備企画室編集

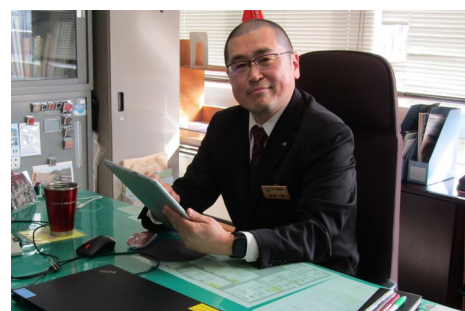


▲岩手県ホームページでも
ご覧いただけます

目次

01	令和8年度県土整備部幹部職員紹介.....	1
02	2026 いわてクルーズシーズン開催.....	2
03	『WADOパークはなまき』除幕式の開催.....	4
04	内丸緑地プレイパークの開催	5
05	希望郷いわて景観フォトコンテスト 2025 の開催 ...	6
06	まちづくりユニバーサルデザインガイドライン改訂....	7
07	一般国道 342 号須川～真湯間 合同パトロール.....	8
08	流域治水啓発ポスター作成	9

令和8年度 県土整備部幹部職員の紹介



● 県土整備部長 岩崎 等

『ともに創り、守る、我が県土 ～志を高く、前向きに～』
このスローガンのもと、①「変化を恐れず、挑戦し、行動すること」、②「関係者との連携・協働をさらに強化し、それを県土を守る力にすること」、③「風通しの良い、のびのびと働ける職場づくり」を目指して取り組んでいきます。

一人一人の職員が輝くことで、組織も輝くと考えています。皆さまの心身の健康を最優先にしつつ、ともに県土整備部の使命を果たしていきましょう。



● 副部長兼県土整備企画室長 中村 佳和

4月から副部長兼県土整備企画室長を拝命いたしました。いわて県民計画で掲げる「県民の安全・安心な地域づくり」に向けて、副部長として部長を支え、室長として部の施策をサポートする役割を果たし、「志を高く、前向きに」業務に取り組んで参ります。

趣味の道の駅めぐりや温泉めぐりを生かし、道路、河川、港湾など県内の社会資本の状況をはやく把握していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



● 河川港湾担当技監 沖野 智章

4月から建設技術振興、河川、砂防災害、港湾空港を担当します。いずれも本県の安全・安心な暮らしを支え、生活の利便性を向上させ、地域振興に繋がる重要な施策であり、皆様とともに取り組んでいきます。

私は「非まじめ・不常識」な人間でありたいと思っています。自分で壁や限界をつくらず、自由な発想で、もっと高く、もっと前へと進んでいきましょう。よろしくお願いいたします。



● 道路担当技監 小野寺 淳

引き続き道路担当技監を務めさせていただきます。

県内には道路整備に関する期成同盟会が50ほどあり、地域からの要望が多い状況ですが、少しでも地域の声に応えられるよう、限られた予算・人員の中にあって、優先度を見極めながら、安全・安心を支え、産業や観光振興の基盤となる道路整備の推進と、生活を支える道路施設の良好な維持管理に向けて、前向きに業務に取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



● まちづくり担当技監 馬場 聡

まちづくり担当技監として都市計画、下水道、建築住宅を担当します。

岩手らしさが溢れるまちづくり、住まいづくり、水環境の保全などを通して、快適で豊かな暮らしを支える生活環境づくりや人口減少対策に取り組みます。

連携する関係機関や職員と、お互いに思いやりとおもてなし、挨拶を大事に、元気に業務に取り組み、科学的、技術的な知見に立脚しながら地域社会の課題を解決していきます。

2026いわてクルーズシーズン開幕！



1. クルーズ船とは ～フェリーとの違い～

人や車両を運搬する交通手段として使われるフェリーとは違い、クルーズ船は、宿泊用の客室のほか、レストラン・ラウンジ、プールなど設備を備え、長期間の旅行が楽しむことができる船のことを指します。

2. 4月のクルーズ船寄港について

令和8年度の先駆けとして、4月は**大船渡港**と**宮古港**にクルーズ船が7回寄港（このうち初寄港は3回）しました。

4月 17日（金）	宮古港	『ダイヤモンド・プリンセス』
4月 18日（土）	宮古港	『コーラル・プリンセス』 初寄港
21日（火）	宮古港	『シルバー・ノヴァ』
22日（水）	宮古港	『シーボーン・ソジャーン』 初寄港
22日（水）	大船渡港	『飛鳥Ⅲ』
25日（土）	宮古港	『シルバー・ノヴァ』
29日（水）	宮古港	『シーボーン・アンコール』 初寄港

新造船の飛鳥Ⅲは、昨年8月、大船渡港への寄港を予定していましたが、台風の影響で中止となったため、今回念願の寄港となりました。



ダイヤモンド・プリンセス



コーラル・プリンセス（初）



シルバー・ノヴァ



飛鳥Ⅲ



シーボーン・ソジャーン（初）



シーボーン・アンコール（初）

3. 寄港の様子～セレモニーイベント～



入港時のお出迎えの様子



歓迎セレモニー



埠頭内での物販の様子

寄港時には、郷土芸能イベントの披露による歓迎セレモニーが行われるとともに、埠頭内に物販ブースや飲食店（キッチンカー）が出店されました。また、当日は、多くの乗客が市内を歩くなどし、観光を楽しんでいました。

4. 今後の寄港予定

本県港湾へのクルーズ船の寄港は、年々、増加しており、本年度は過去最多となる30回の寄港が予定されています。この機会に、優雅な船の旅へお出かけしてみたいはいかがでしょうか。

皆さまのご利用をお待ちしております。詳しくは港湾空港課まで。

当課のInstagramでも情報発信しておりますので登録よろしくお願いたします。

HP：<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kouwankuukou/kouwan/1073281/1083153.html>

HP⇒



Instagram⇒



【】は日本船 《 令和8年度：岩手県／クルーズ船寄港予定一覧 》

No.	寄港日	船名	港湾	乗客定員(人)	総トン数	No.	寄港日	船名	港湾	乗客定員(人)	総トン数
1	4月17日(金)	ダイヤモンド・プリンセス	宮古港	2,706	115,906	16	9月16日(水)	シルバー・ムーン	宮古港	596	40,844
2	4月18日(土)	コーラル・プリンセス	宮古港	2,000	91,627	17	9月25日(金)	【ミツイオーシャンサクラ】	宮古港	458	32,477
3	4月21日(火)	シルバー・ノヴァ	宮古港	728	55,051	18	9月29日(火)	【飛鳥Ⅲ】	大船渡港	740	52,265
4	4月22日(水)	【飛鳥Ⅲ】	大船渡港	740	52,265	19	10月1日(木)	シルバー・ムーン	宮古港	596	40,844
5	4月22日(水)	シーボーン・ソジャーン	宮古港	458	32,477	20	10月6日(火)	シーボーン・アンコール	宮古港	600	41,865
6	4月25日(土)	シルバー・ノヴァ	宮古港	728	55,051	21	10月12日(月)	シーボーン・アンコール	宮古港	600	41,865
7	4月29日(水)	シーボーン・アンコール	宮古港	600	41,865	22	10月15日(木)	シルバー・ムーン	宮古港	596	40,844
8	5月1日(金)	【ミツイオーシャンフジ】	宮古港	458	32,477	23	10月17日(土)	セブンシーズ・エクスプローラー	宮古港	746	55,254
9	5月2日(土)	シルバー・ムーン	宮古港	596	40,844	24	10月22日(木)	ウエステルダム	宮古港	1,964	82,350
10	5月3日(日)	【にっぽん丸】	宮古港	392	22,472	25	10月27日(火)～10月28日(水)	【飛鳥Ⅱ】	大船渡港	872	50,444
11	5月5日(火)	セブンシーズ・エクスプローラー	宮古港	746	55,254	26	10月30日(金)	【ミツイオーシャンサクラ】	宮古港	458	32,477
12	6月19日(金)	ハンセアティック・インスピレーション	宮古港	230	15,651	27	11月1日(日)	シーボーン・アンコール	宮古港	600	41,865
13	8月6日(木)	【ミツイオーシャンフジ】	宮古港	458	32,477	28	11月7日(土)	【飛鳥Ⅱ】	大船渡港	872	50,444
14	8月12日(水)	パシフィック・ワールド	宮古港	2,010	77,441	29	11月30日(月)	【ミツイオーシャンサクラ】	大船渡港	458	32,477
15	9月15日(火)	アザマラ・パシュート	宮古港	702	30,277	30	3月10日(水)	シーボーン・アンコール	宮古港	600	41,865

岩手県ネーミングライツ事業

『WADOパークはなまき』除幕式を開催しました！

都市計画課

花巻市金矢の**県立花巻広域公園の愛称が、令和8年4月1日から「WADOパークはなまき」と**なりました。これを踏まえ、ネーミングライツ企業となった除雪機・ロボット草刈り機等の開発設計、製造及び販売を行っている「和同産業株式会社」（本社：花巻市実相寺）との共催により、4月15日、同公園のレストハウス入口に掲示された**看板の除幕式を開催**しました。

除幕式には、和同産業株式会社の三國代表取締役社長、岩崎県土整備部長のほか、関係者約50名が出席し、「WADOパークはなまき」の新たなスタートを祝いました。

主催者を代表し、岩崎部長が、「ネーミングライツ事業によりさらなる環境整備やサービスの向上に取り組み、大きな成功例とるよう、そして、『WADOパークはなまき』がますます県民の皆さんに愛され、より多くの方に御利用いただけるよう、努めてまいります。」と挨拶しました。



▲主催者挨拶（岩崎県土整備部長）



▲除幕の様子

ネーミングライツ事業の契約期間は、令和8年4月から令和10年3月までの2年間で、年額88万円で契約いただきました。

この契約金は、公園施設の維持管理や環境美化のために活用します。

「WADOパークはなまき」には、遊具が充実したちびっこ広場やジャブジャブ池のほか、県民ゴルフ場やテニスコートなど、幅広い世代が楽しめるスポーツ・レクリエーション施設がそろっています。

ご家族やご友人と一緒に、ぜひ「WADOパークはなまき」へお越しください。

WADOパークはなまき「岩手県民ゴルフ場」今シーズンも好評営業中！

- ・ 雄大な早池峰山を望む丘陵地にある9ホールの美しいコース
- ・ 電話（TEL0198-27-3280）はもちろん、楽天GORAで簡単予約
- ・ 初心者からベテラン、女性やご年配の方も安心してプレーができます。

■ 料金（1例）	R8.5月～10月まで	利用税・保険料含み
64歳以下	平日：5,200円	土日祝：6,500円
65歳以上	//：3,900円	//：4,900円
70歳以上	//：3,600円	//：4,600円



内丸緑地プレイパークを開催しました!!

都市計画課

令和8年3月28日(土)および4月18日(土)の2日間、内丸緑地(盛岡市内丸)においてプレイパークを開催しました。3月は約150名、4月は約190名が来場し、いずれの日も、多くの子どもたちが集い、思い思いの遊びを楽しむ様子が見られました。

プレイパークとは?

プレイパークとは、あらかじめ決められたプログラムやタイムスケジュールを設けず、既成の遊具も置かない、子どもたちのための自由な遊び場です。遊びを支えるプレイリーダーがそばで見守る中で、子どもたちは「遊ばせてもらう」のではなく「自分で遊びをつくる」ことを大切に、土や木、水など身近な自然や素材を使いながら、自由な発想で遊べます。



立木を利用したハンモック等



自分達で起こした火でマシュマロやソーセージを焼いて食べました



木の工作コーナーで使用した木材は、
宍井工務所様から提供いただきました。



希望郷いわて景観フォトコンテスト 2025 を開催しました！

都市計画課

令和7年度、「希望郷いわて景観フォトコンテスト」を初開催しました。

県内の良好な景観づくりに貢献していると認められる景観や、景観の一角を担う屋外広告物の写真を表彰しました。

岩手の個性を生かした魅力ある景観形成に対する県民意識を高め、本県の美しい景観づくりに寄与することに加え、県内外に岩手県の景観のすばらしさを伝えることで地域振興や交流人口の増加による地域経済の活性化を目指しています。

景観部門、屋外広告物部門、特別部門（令和7年度はサイクリングルート部門）の3部門を設け、令和7年6月1日（景観の日）から10月31日までの期間で募集しました。

募集の結果、254作品もの多くのご応募をいただき、部門ごとに最優秀賞1作品、優秀賞2作品を決定しました。

令和8年度も開催しますので、みなさまからの多くのご応募をお待ちしています！！

希望郷いわて景観フォトコンテスト 2025 最優秀賞

景観部門



「天の海に波の静けさ」

応募者 菊池 靖 様

屋外広告物部門



広告物 松毬-chichiri-

応募者 高橋 茂樹 様

施主 松毬-chichiri- 様 設計者 we design 様 施工者 有限会社アルティス 様

サイクリングルート部門



「天峰山から一望」

応募者 佐藤 聡太 様

最優秀賞の受賞者を対象に表彰式を開催しました！

日時：令和8年3月9日

場所：県庁 12階特別会議室



応募作品のパネル展を開催しました！

日時：令和8年3月16日～19日

場所：県庁1階県民室



希望郷いわて 景観フォトコンテスト 2026

最優秀賞には
県産品1万円相当と
県オリジナルグッズを
贈呈します！！

県では、岩手ならではの魅力ある景観や屋外広告物の写真を募集します。
応募期間中や、過去に撮り溜めた景観・まちで見かけた素敵な看板など、
あなたのお気に入りの写真をぜひご応募ください。

募集期間：令和8年6月1日～10月10日

募集内容

どなたでも、
何作品でも
応募ができます！

各部門につき最優秀賞1作品、優秀賞2作品を選考し、表彰状と賞品を贈呈します。
(入賞者には、令和9年1月頃にご連絡します。)

※昨年度の受賞作品は裏面をご覧ください

景観部門

岩手県内の地域の自然、歴史、文化等と調和がとれた景観や、地域固有の特性を表した景観

【賞品】

最優秀賞（1作品）

- ・岩手の農産物 1万円相当
- ・県オリジナルグッズ

優秀賞（2作品）

- ・岩手の農産物 5千円相当
- ・県オリジナルグッズ

屋外広告物部門

周辺の建築物や街並み、自然等と調和している岩手県内の屋外に設置されている看板・広告塔など

自己の設置した
広告物も応募可能

【賞品】

最優秀賞（1作品）

- ・岩手の畜産物 1万円相当
- ・県オリジナルグッズ

優秀賞（2作品）

- ・岩手の畜産物 5千円相当
- ・県オリジナルグッズ

サイクリングルート部門

岩手県広域サイクリングルートのテーマ、ストーリーを感受でき、自転車で訪れたいルート沿いの景観

【賞品】

最優秀賞（1作品）

- ・岩手の海産物 1万円相当
- ・県オリジナルグッズ

優秀賞（2作品）

- ・岩手の海産物 5千円相当
- ・県オリジナルグッズ

※ 過去に別のコンテスト等で表彰された作品は応募できません。

※ 対象の建築物や屋外広告物が県の景観条例又は屋外広告物条例に適合していないと判断した作品は審査対象外とします。

※ AI生成や過度な編集を行ったと判断した作品は審査対象外とします。

※ 撮影に当たっては、道路法及び道路交通法など、関係法令を遵守しての撮影をお願いします。

※ 個人情報等の取扱いは、応募要領をご確認ください。



応募方法：応募フォーム・メール・郵送のいずれかによりご応募ください。

【応募フォーム】

スマートフォン等から簡単に応募が可能です。→



【県ホームページ】

応募要綱・要領等は
こちらからご確認ください。→



- 郵送・メールの場合は下記お問い合わせ先にご応募ください。
- 画像データは8MB以下としてください。

■主 催： 岩手県県土整備部都市計画課
■お問い合わせ： 〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1
岩手県県土整備部都市計画課景観まちづくり担当
電話：019-629-5892（直通）
Mail：AG0007@pref.iwate.jp

岩手県



©えぼっち

まちづくり ユニバーサルデザイン ガイドライン を改訂しました

建築住宅課

令和7年3月の「ひとにやさしいまちづくり推進指針」の改訂や、近年の社会情勢の変化や価値観の多様化を踏まえ、「まちづくり ユニバーサルデザイン ガイドライン」を改訂しました。

改訂のねらい

ジェンダー、年齢、性別、国籍、障がいの有無、性自認、文化的背景の違いなど、**社会を構成する人々の多様性を尊重**し、全ての人々が共に暮らせるインクルーシブな社会づくりへの関心が高まっています。このような状況を踏まえ、建築主・利用者・設計者など多くの県民に向けて、「**施設整備の意義**」や「**設計のポイント**」などをわかりやすく紹介し、ユニバーサルデザインによる「ひとにやさしいまちづくり」への理解を醸成することを目的としています。

改訂の特徴

ポイント1： ユニバーサルデザインの基本的な考え方を施設ごとに整理し、優良事例や具体的な整備方法等を写真などで紹介

ポイント2： お年寄りや障がいのある方から集めた声や経験を紹介し、どこに問題があるのかを分かりやすく提示

ポイント3： 関係団体からのコラムを掲載し、整備の重要性をリアルに理解できるように構成

The screenshot displays the 'Universal Design GuideLine' document with several callouts and examples:

- ポイント1**: A callout pointing to a table of 5 points regarding toilet usage. The points are:
 - 1 トイレが狭く、車いすを使用したままではベッドを広げることができない。
 - 2 赤ちゃんを抱えていると、上の子どもと一緒に入れるトイレがない。
 - 3 手に障がいがある妻の介助をしたいが、女性トイレには入れないため介助できない。
 - 4 オストメイトは外見ではわかりにくいため、車いす使用者用トイレを利用していただく。車いすの人に注意を受けたい。
 - 5 見た目と性別が一致しないため、どちらのトイレを利用すればよいか迷ってしまう。安心してトイレに行くことができない。
- ポイント2**: A callout pointing to a section titled 'その人の事情にあわせて選べる' (Choose according to the person's situation). It lists three points:
 - 1 車いすやベビーカーを利用している人、付き添いや介助が必要な人のために、広いトイレを設ける。
 - 2 男女それぞれの一般のトイレに、障がいの特性や個々の事情に応じて使える設備を設置したトイレを設ける。
 - 3 利き手に応じて選択できるよう、しつらえのパリエーションを増やす。
- ポイント3**: A callout pointing to a 'ホンネ' (Real Voice) section. The text reads:

ホンネ 多機能トイレ＝オストメイトにとって必ずしも使いやすいトイレとは言いきれない。

あるショッピングモールでオストメイトのお母さんと子供が多機能トイレを利用した際、排泄処理に時間を要したことで、外で待っていた車いす使用者から外見ではわからないオストメイトに「なんであなたがこのトイレを使うの？」と大声で叱責を受けるという出来事があった。二人は泣きながら自宅に戻り、その後の生活に影響を与えるほど忘れられない事となった。この事例は、車いすの人もオストメイトのお母さんも悪くはないです。設置側の障がいの生活を知ろうとしないことがこのような事例を生むのです。必要なのは障がいへの「正しい理解」!!

新設「道の駅」高速道路 SA・PA に障がい別のトイレ設置が進んでいる。



一般国道342号須川～真湯間 合同パトロール及び冬期通行止解除について

県南広域振興局土木部 一関土木センター

一般国道342号の冬期通行止区間 須川～真湯間14.9kmについて、冬期通行止の解除に向けた安全確認のため、4月20日（月）に合同パトロールを実施しました。当日は、一関土木センターを含む関係者13名が参加し、現地の積雪や路面の状況等を確認した後、(株)須川高原温泉の食堂をお借りし、意見交換会を行いました。

関係者からは、「例年より積雪が少ない」、「路面状況等に問題ない」など、各分野から貴重なご意見をいただき、開通に向けた情報を共有することができました。

また、皆様のご協力のもと、4月24日（金）正午、冬期通行止を無事に解除し、解放前に並んだ車列が須川高原を目指して冬期通行止めのゲートを通り過ぎていきました。

須川には、多様な自然や温泉など、様々な魅力があります。是非、旅行・宿泊にお立ち寄りください！

○ 合同パトロール・意見交換会



積雪状況等を合同パトロール



須川高原温泉での意見交換会

○ 冬期通行止解除



祝ゲート解放！



ゲート前の車列

流域治水啓発ポスターを作成しました！

～ 掲示に御協力いただける企業等を募集しています！～

河川課

ポスターに込められた思い

近年の気候変動により、水災害は激甚化・頻発化しています。このため、岩手県では、流域全体のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水」の取組を進めています。地域住民や企業が、自らの水害リスクを認識し、「自分事」として捉え、主体的に行動できるようになる社会を目指しています。

これらのことから、県では、「流域治水」を知る機会を増やす取組の一環として、「流域治水啓発ポスター」を作成しました！



流域治水の取組を推進していくために、まずは**住民や企業に「流域治水」を知ってほしい！**

流域治水は河川区域だけでなく、集水域（雨水が河川に流入する地域）から氾濫域（河川等の氾濫により浸水が想定される地域）まで、**流域全体で取り組むもの**です。また、取組内容は様々で、ハード・ソフト一体となって推進していく必要があります。

流域治水は行政だけでなく、**流域で生活する住民や企業みんなが協働して取り組むもの**です。気候変動により激甚化・頻発化する水災害を自分事として捉え、日頃から備えていく**必要があります**。

※ポスターはB2判（縦728mm×横515mm）です。

流域治水啓発ポスターの掲示に御協力いただける企業等を募集しています！御協力いただける企業等は河川課流域治水担当（Tel：019-629-5905）まで御連絡ください。

また、国土交通省において、流域治水の推進に取り組む企業等を「流域治水オフィシャルサポーター」に認定する制度もありますので、興味がある企業等は国土交通省HPを御確認ください。

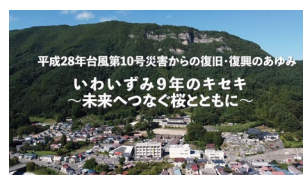
《国土交通省HP》<https://www.mlit.go.jp/river/kasen/suisin/supporter.html>

YouTube 岩手県公式動画チャンネル配信

令和7年12月14日(日)に岩泉町で開催した「希望郷いわて流域治水シンポジウム2025」をYouTube岩手県公式動画チャンネルにてアーカイブ配信していますので、ぜひ御覧ください。



希望郷いわて
流域治水シンポジウム2025
アーカイブ配信



平成28年台風第10号災害
からの復旧・復興のあゆみ
いわいずみ9年のキセキ
～未来へつなぐ桜とともに～